

## 第4回名寄市総合計画策定審議会専門部会 (産業経済部会)

・日 時 平成23年9月30日(金) 18:30～

・場 所 市役所名寄庁舎4階 大会議室

### 1 開 会

### 2 あいさつ

### 3 議 題

#### (1) 報告事項

- ・ 市長との意見懇談会について(資料1)
- ・ 財政見直しについて

#### (2) 協議事項

- ・ 新名寄市総合計画後期計画(素案)について(資料2、3)

#### 【主要施策】

#### IV 創造力と活力にあふれたまちづくり

- |   |                     |         |
|---|---------------------|---------|
| 1 | 農業・農村の振興(農務課、耕地林務課) | P 1～6   |
| 2 | 林業の振興(耕地林務課)        | P 7～8   |
| 3 | 商業の振興(営業戦略室)        | P 9～10  |
| 4 | 工業の振興(営業戦略室)        | P 11～12 |
| 5 | 雇用の安定(営業戦略室)        | P 13～14 |
| 6 | 観光の振興(営業戦略室)        | P 15～16 |

#### I 市民と行政との協働によるまちづくり

- |   |                |         |
|---|----------------|---------|
| 5 | 交流活動の推進(営業戦略室) | P 17～18 |
|---|----------------|---------|

### 4 その他

### 5 閉 会

別添 産業経済部会発言内容（平成 23 年 9 月 30 日）

— 進行 高橋農務課長 —

- 1 開会 高橋農務課長
- 2 あいさつ 寺崎経済部長あいさつ  
向井部会長あいさつ

— 以降、向井部会長により進行 —

### 3 議題

#### （1）報告事項

財政見直しについて

資料に基づき、橋本財政課長説明

市長との懇談会について

資料に基づき、臼田主査説明

#### （2）協議事項

（質疑応答）

創造力と活力にあふれたまちづくり（産業振興）

#### IV-2 林業の振興

委員—森林整備地域活動支援交付金事業は新規事業なのか。それとも事業名が変わっただけか。  
山本課長—前期だけの予定だったが、事業の継続により後期も記載した。

#### IV-3 商業の振興

委員—（仮称）複合交通センター整備事業というのは。

湯浅室長—前期の段階では複合交流施設整備事業という名前で記載。今回、後期のなかで仮称であるが  
複合交通センター整備事業で統一した。中身としては前期の複合交流施設整備事業と一緒に  
ある。

#### IV-4 工業の振興

委員—主な計画事業の変更について

湯浅室長—事業とそうではないものと仕分けをした。

#### IV-5 雇用の安定

委員—後期の計画事業が減少しているが。

湯浅室長—例えば、勤労者共済会支援が抜けているが支援をしないという意味ではない。

#### IV-6 観光の振興

委員—観光振興計画について

湯浅室長—観光振興計画策定中である。この計画は総合計画をもとにしてそのアクションプラン、要す  
るにどういう風に推進していくかという計画を作るものである。

例えば、施策の体系のなかの観光資源の活用・充実と開発整備となっているがどういう風に

進めていくのか具体的な内容を観光振興計画のなかで考える。

総合計画と同時並行で進んでいるが基本的な項目については変更するものではないので総合計画の項目にのっとり観光振興計画も策定している。

委員―観光事業推進団体支援事業は名称が変わっただけか。内容については。

湯浅室長―観光協会負担金の名称から観光事業推進団体支援事業に変わった。細かい内容についてはまだ決まっていない。

市民と行政との協働によるまちづくり（市民参画・健全財政）

#### I-5 交流活動の推進

委員―移住のPRについてホームページで情報発信しているがホームページ以外ではどのようなことをしているのか。

湯浅室長―東京の北海道事務所にパンフレットを置いてきているが、現実には北海道事務所にくる都民は少ないということもある。北海道移住定住促進協議会に加盟し、それを活用しいろいろな形で都心に情報発信してもらっている。全道で年に1回だが移住定住の説明会を今年は恵比寿で2日間行った。これは対面して行うが年1回なのでタイミングが合わないと難しい面がある。

委員―北都新聞で音威子府と中川の移住に関する記事を見た。名寄ではどのような事をしているのか。

湯浅室長―申し訳ないが記事を見ていない。問い合わせは年間何件かある。ちょっと暮らし体験ということで3日間や5日間借りられる居住先の紹介はしている。電話での問い合わせも結構あるが働く場所についての話が多い。どのようなことを望んでいるのか考えているのか、何を求めてきているのかいろいろなものがあるので、何回か話をさせていただいてもしよければ来てみませんかという働きかけしかできない。ネットが発達しているが名寄市にヒットしないと移住のページは出てこない。全国で名寄を知っている人がどれくらいいるのか、今回の映画がきっかけで名寄ってどのようなところなのかということから移住定住に繋がればと思う。あまり積極的ではないが今の段階ではこのようなものである。

寺崎部長―現状では厳しい面もあるので観光振興計画のなかで煮詰めながらも少し具体的なものを上げていく。農業も同じで来年に向けてPRを考えていく。

委員―ニセコ辺りでは短期滞在をしてもらい、いろいろ見て回ってもらったりしているようである。

湯浅室長―明日、明後日とフットパスのモニターツアーを行う。首都圏から犬を連れて来て犬を散歩させるコースを歩いてもらう。犬を飼っている方は犬と一緒に泊まりたい方が多い。全道的に犬と泊まれる施設は少なく名寄でも1件しかない。今回、10組募集して7組決定している。また、ドライブモニターツアーも行う。道の駅で受付をして、お得な券をつけて市内の商店やお土産屋、レストランを回って頂き帰りに感想をもらうもので50組参加予定である。

委員―いろいろな事を考えており観光振興計画が楽しみである。

委員―大学の国際交流センターでも毎年、短期滞在や半年くらいこちらから行ったりしている。結構知られていないので入れて頂けるとありがたい。

湯浅室長―情報としてはよく知っている。協定に基づく都市交流についてのっている。それ以外に市民交流、教育文化交流の推進というところで少し盛り込めればと考えている。

全体を通して

委員－９ページの商業の振興の現状と課題の２つ目に情報の提供とあるが、施策の基本的な考え方のなかに情報の提供に関することが出てこない。中心市街地商店、各地域商店街の組織充実及び商店街の整備を進めるとともに、積極的な情報の提供というものがあってもよいのではないか。私たちの世代は大型スーパーで育っているのに、個人商店に入ろうとしても扉が閉まっていると入りにくい印象があるので積極的な情報提供というものがあっても良いと思う。

観光の振興について昨今、女性や中高年を主体として登山、自転車、スキーなどが盛んになってきている。その中で、ハード面かソフト面のどちらかわからないがスキー場事業についてアウトドアの女性が増えてきていることを考えると、ロッジのトイレや休憩所などのハード面についても考えて頂きたい。

湯浅室長－情報の提供についておっしゃるとおりであり重要な部分であるので文言を足したいと思う。スキー場事業について基本的にハードの面を想定している。ソフトの面については文言の中で少し整理させていただく。

委員－１５ページの基本事業、観光開発のなかで道の駅・天文台など観光施設を整備し、と書いてあるが、後期の主な計画事業のなかに道の駅整備事業と書いていないのはなぜか。

湯浅室長－道の駅・天文台を利用し情報発信をしていくという意味なので文言の整理をします。

#### 4 その他

今後の日程について臼田主査説明